

T O O 6 (実習)		<h1 style="margin: 0;">拒絶理由通知対応から考える 無機化学明細書のポイント</h1> <p style="margin: 0;">無機化学特許の拒絶理由通知への的確な対応 無機化学明細書へのフィードバック</p>
講座レベル ★★★		
講師	弁理士 松山 美奈子 (ユアサハラ法律特許事務所 パートナー弁理士)	
日程・場所	東京会場	
	10月7日(火)	
時間	半日間 (13:30~16:30)	
アクセス	https://www.jpds.co.jp/company/access.html	
定員	東京会場 24名 (先着順申し込み)	
受講料	18,000円 (税込 19,800円)	
対象	無機化学分野の知的財産部門の特許担当者、特許出願経験のある技術者	
内 容		
<p>無機化学分野の特許出願に対する特許庁の審査は独特であり、特に近年はサポート要件違反や明確性違反を主とする拒絶理由通知が寄せられることが大変多くなっています。特許出願人は、その拒絶理由通知に対応するための補正で苦勞することが多く、特許出願時の明細書に記載しておけば良かったと反省することが少なくありません。本セミナーでは、拒絶理由通知対応の具体的な事例を解説し、そこから得られる教訓について学び、特許出願明細書に反映するヒントを得ることを目的としています。</p>		
プログラム		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 特許庁の審査と拒絶理由通知 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許庁の審査 ・ 拒絶理由通知の概要 ・ 拒絶理由通知書の見方 2. 拒絶理由通知への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ サポート要件違反への対応 ・ 実施可能要件違反への対応 ・ 明確性要件違反への対応 3. 特許出願明細書への反映 <ul style="list-style-type: none"> ・ サポート要件違反への備え ・ 実施可能要件違反への備え ・ 明確性要件違反への備え ・ 実習 4. まとめ 		

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

URL: <https://www.jpds.co.jp/seminar/application2025.html>

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。

セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。

【日本弁理士会継続研修について】

本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。